

2023. 3. 17

異次元の平和運動を

宗教者ネットが院内集会

政府が空前の大軍拡へとかじを切ろうとするなか、「平和をつくり出す宗教者ネット」

「基地のない沖縄をめざす宗教者の集い」は16日、国会内で集会を開きました。「武器取引反対ネットワーク」の杉原浩司代表が講演し、「異次元の大軍拡に抗するためには異次元の平和運動が必要だ」と訴えました。

政府が今後5年間で軍事費を43兆円とする大軍拡を可能とする予

算成立を狙うなか、杉原氏は世界の軍事企業

の動向について報告しました。「武器商人にとって今の日本は最高の市場。何でも売り込める。死の商人に利益を追求させている。憲



武器見本市前の抗議行動で掲げたプラカードを手に講演する杉原氏＝16日、参院議員会館

法9条のある国であり得ない」と批判。「今後5～10年かけた歴史的な大軍拡にどう立ち向かうか」として、市民、立憲野党などが率直に話し合い、横につながり、運動を立て直すことが必要だと確認しました。

主催者あいさつをした日本キリスト教協議会の金性済（キム・ソンジエ）総幹事は「武器商人に利益をわしづかみさせる政治文化が広がっていることに暗たんたる気持ちになる。殺し、殺される戦争という惨事をくりかえさないため、大軍拡に抵抗しよう」と呼びかけました。